

書籍 消化器内視鏡技師試験問題解説 V お詫びと訂正

『消化器内視鏡技師試験問題解説 V』に誤りがありましたので、訂正するとともに、読者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

■ 1. 解剖学 8 ページ 図 13 タイトル

【誤】 図 13 食道の解剖

【正】 図 13 腹腔内臓器と食道の解剖

■ 23. 内視鏡治療 II (EST) 195 ページ問題 8. 概説、196 ページ問題 10. 概説

【誤】 EST の早期偶発症の発生頻度は 3～11.8%であり、出血、穿孔、膵炎、胆道炎、胆道感染などがある。EST の晩期合併症には、総胆管結石再発、胆嚢炎、胆管炎、肝膿瘍などがある。

【正】 EST の早期偶発症の発生頻度は 3～11.8%であり、出血、穿孔、膵炎、胆道炎、胆道感染などがある。EST の晩期偶発症には、総胆管結石再発、胆嚢炎、胆管炎、肝膿瘍などがある。